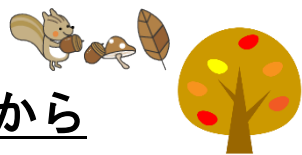


# 図書だより



令和2年11月5日発行  
明和県立高等学校図書室



## 図書室から

全国の17~19歳対象の日本財団の意識調査で、24.9%が「コロナ禍の影響で読書量が増えた」と回答したそうです。家にいることも多くなり本を読む絶好のチャンスです。図書室もたくさん利用してくださいね。

## 秋の読書週間

文化の日(11月3日)の前後1週間を合わせた2週間の期間は読書週間とされています。県立高校でも読書週間の月にちなみ、特別貸出を実施します。この機会にぜひ図書室に足を運んで読書に親しんでみませんか。



## 秋の特別貸出 (11月中)

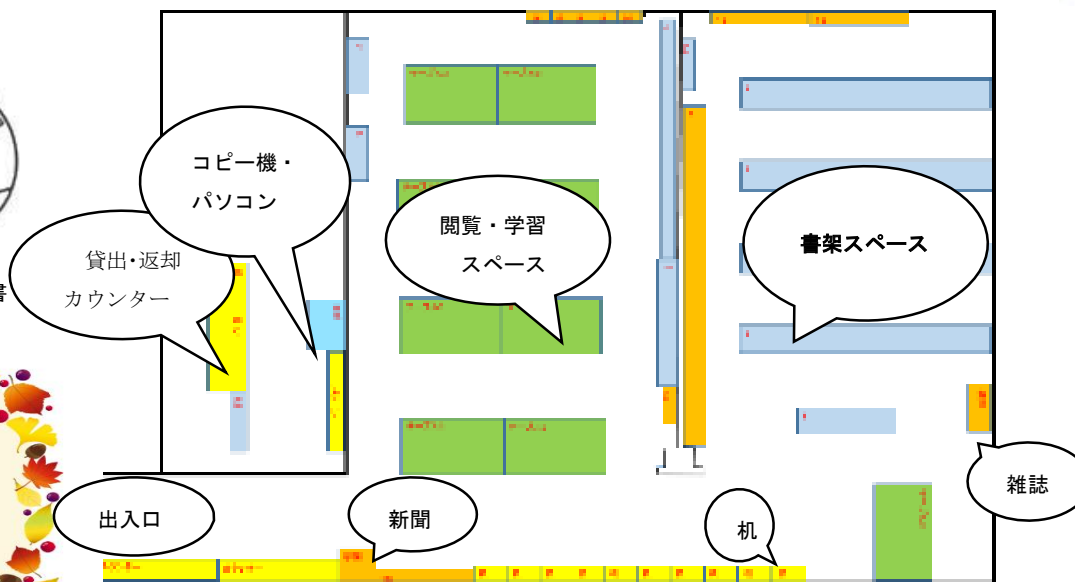
・貸出冊数 一人5冊まで

図書室が南校舎の2階に  
引っ越しました

11月9日(月)

## 移転オープン!

## 新図書室レイアウト



★安心・安全のため防犯カメラが設置してあります。

## 利用について

- ・開室時間  
午前8時30分~午後5時
- ・貸出期間  
2週間
- ・貸出冊数  
3冊まで(11月中は5冊まで)
- ・その他  
図書室内は飲食禁止です

## 図書委員おすすめの本

### 『蟹座 CANCER』

石井ゆかり著、WAVE出版  
十二星座の占いのシリーズの蟹座バージョンです。この本は蟹座の人によく当てはまることが書いてあるほか、特徴・性格・好きなものなど幅広い説明がされています。落ち込んだ時に読むと元気になれる一冊です。この本にはマイナスなこと、ネガティブなことは一切書かれていないのでオススメです。(3年女子)



### 『ビブリア古書堂の事件簿』

三上延著、KADOKAWA  
この物語はワケあって本を読むのが苦手な青年の五浦大輔とビブリア古書堂の店長で、本が大好きな篠川菜子が本に関わる事件に巻き込まれる、事件あり、恋愛もありな物語です。作中には一度はタイトルを聞いたことがある作品が登場したり、古本屋に関する様々な知識を知ることができたり、読んで絶対に損することはありません。登場人物も個性的でとても楽しめる小説なので、ぜひ読んでほしいです。(2年男子)



## 新着図書

### 『半沢直樹 アルルカンと道化師』

池井戸潤著、講談社  
半沢直樹が絵画に秘められた謎を解く。明かされる真実に胸が熱くなる、シリーズの原点。

